

平成23年度 地方公共団体定員管理研究会（第4回）

議 事 要 旨

1. 開催日時：平成24年3月2日（金） 15：00～17：00

開催場所：総務省内会議室

出席委員：西村座長、赤堀委員、浅羽委員、大竹委員、原田委員、三上委員
（委員は五十音順）

2. 議事経過

(1) 市等の参考指標の検討

- ・定員モデル（政令市・中核市・特例市）

(2) 「職員数等の現状・分析シート」の検討

(3) 報告書（案）について

3. 意見交換の概要

○定員モデルに関する意見交換

- ・定員モデルは算出方法が難しく、参考指標を説明する上で、類似団体別職員数や定員回帰指標とは一定の使い分けが必要。
- ・類似団体別職員数や定員回帰指標は、人口や面積といった単年度で激変する可能性の低い指標を基に算出しているが、定員モデルは多数の指標を採用しているため、適宜見直しを行いながら現状に合わせることが必要。
- ・地方公共団体の実感に合うモデルとなるよう、団体の意見を吸い上げつつ、ブラッシュアップしていく必要がある。
- ・説明変数の組み合わせは相当数あり、1通りの定員モデルにこだわることなく複数の方程式を示して、各団体に選択してもらうという方法もある。
- ・本年度の研究会で定員モデルを作成してきたが、試算結果を公表するレベルに至るには、まだ検討の余地がある。

○「職員数等の現状・分析シート」に関する意見交換

- ・名称については、参考指標により各団体の状況を表すものであることから、「参考指標による職員数等の現状・分析シート」を第一候補として検討したい。
- ・公表については、様式を団体に配布し、作成をしていただいた上で再度事務局が回収し、本研究会のホームページ上にて公表する方向で検討したい。

平成 23 年度地方公共団体定員管理研究会（第 4 回）委員名簿

〔座長〕	出欠
・ 西村 美香（成蹊大学法学部教授・行政学）	○
〔委員〕	
・ 赤堀 文宣（静岡市経営管理局行政管理部人事課長）	○
・ 浅羽 隆史（白鷗大学法学部教授・財政学）	○
・ 大竹 准一（神奈川県総務局組織人材部人材課長）	○
・ 原田 久（立教大学法学部教授・行政学）	○
・ 三上 重治（埼玉県川口市総務部行政管理課長）	○
・ 山崎 博司（和歌山県有田川町副町長）	—